

団体概要書

令和7年 4月 20日 現在

団体名	(フリガナ) サッポロエンゲキクラブ		<p style="text-align: center;">【活動風景】</p> 	
	札幌演劇くらぶ			
代表者 役職・氏名	代表 竹原 圭一			
団体所在区	札幌市			
主な活動場所	札幌市民交流プラザ/エルプラザ/演劇専用小劇場BLOCH		実施事業「読みの場」開催時の風景	
電話番号	(090)7052-7030			
メールアドレス	kl.takechanman@gmail.com			
HPアドレス	https://vominoba.hp.peraichi.com/			
設立年月	2024年 4月	活動開始年月	2024年 4月	
設立目的	部活動の地域展開に伴い、札幌市内の学生を対象に、演劇に興味のある生徒が、気軽に演劇創作に触れる機会を提供することを目的とする。なお、現在演劇部に在籍している生徒には他校間交流の場、専門知識の取得の手助けを行う場として位置付ける。			
活動内容	札幌演劇くらぶでは、講師が一方向的に指導・展開するレッスンとは異なり、「参加者の学生の皆さんが、自分たちで考え、自分たちで企画立案し、自分たちで実行する」その演劇創作の居場所、環境を提供することを第一と考えています。そのために行うものは、主に三つの活動です。 一つ目は、日々の演技練習や発表・公演実施までを念頭に置いた「TEATER STUDIO IN SAPPORO」、 二つ目は、月一回、自身で書いたオリジナル台本を読み合って感想を言い合う機会「読みの場」、 三つ目は、舞台のテクニカルなどの技術取得の手助けを行う「舞台について知る(仮題)」です。			
活動実績	活動の中で、札幌市内の劇場を活用し、札幌市内の西野中学校演劇部と開成中等教育学校という他中学校同士の合同練習の実施しました。 「読みの場」は前年の11月より実施し、札幌市内の多くの学生が自身の描いたオリジナル台本を持ち寄り、そこにいる他校の生徒と共に台本のブラッシュアップをすべく、活発な議論が展開されています。ホームページに参加者の言葉が掲載されています。 「TEATER STUDIO IN SAPPORO」は活動の中で、札幌市内の劇場である演劇専用小劇場BLOCHにて公立中学校演劇部と私立公立高校演劇部の合同練習を実施しました。この事例は全国的にも大変珍しい事例です。どの取り組みも、学生たちの演劇創得意欲の向上、文化復興、創作機会の提供に寄与しています。			
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input checked="" type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動		

※記載欄が不足する場合など、この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができます